



キラッと 輝く合志人

子育てをする人に寄り添って

NPO法人ぽっぽの部屋 理事長 宮田 美野枝さん(群)



①笑顔でハイタッチ ②ぽっぽの部屋では親子が穏やかに過ごします
③保護司の活動では法務大臣表彰を受賞しました

持ち前の面倒見のよさを生かして活動しています

親子が自由に遊べるつどいの広場「ぽっぽの部屋」で、絵本を読む親子を見守りながら優しく微笑む宮田さん。「とにかく、人の喜ぶ顔と子どもが大好きなんです」

宮田さんは2人の子どもを育てていた真つ最中、夫を亡くした。途方に暮れながらも、まだ働く女性が少ない時代に懸命に働いた。「そんな大変なときにも助けてくれる人がたくさんいました」

ようやく自分の子育てが落ち着いてきたところにぽっぽの部屋を始めた。「その頃は、児童虐待や子育てに悩む人の話が毎日のように報道されていました。子育ての大変さは身に染みていたので、そんな人たちを手助けできる道を探しました」

そしてつくったのが、親子が集い、保護者も息抜きができる場所。活動を通じて、さまざまな事情や悩みを抱える親子に出会った。その一人一人に、宮田さんは優しく手を差し伸べてきた。「悩んでいた人が今は明るく

子育てしていたり、今度は支援をする立場になっていたりするんです。まるで恩返しみたい」と、宮田さんは目を細める。

ぽっぽの部屋以外にも、地域の高齢者が交流を楽しみむいきいきサロンや、罪を犯した人の更生を支援する保護司など、さまざまな場面で活動している。「幼いころから、人助けをするってえらいね、と褒められるのが嬉しかった。それが今の活動の原点です。1歳くらいの子でも、大人の言っていることは分かりますよ。だから、幼い子どもとも会話を大切にしてほしいですね」

ぽっぽの部屋では一時預かりなども行なっている。「子どもが小さいうちは、つどいの広場でゆつくり過ごす。そして保護者が仕事を始めたいと思ったら、面接などの間、一時預かりを利用してもらう。そんなふうにフォローをしていけるのが嬉しいんです」

これからも、悩みや迷いを抱えながら子育てをする人たちに救いの手を伸ばし続ける。



あなたの周りの**合志人**を探しています
企画課 企画広報班(合志庁舎) ☎248-1813

あなたの周りにいるキラッと輝く合志人を紹介してください。
自薦他薦は問いません。たくさんの紹介をお待ちしています。

人の動き

人口……62,043 (+ 76)
世帯……24,294 (+ 28)

出生…68 (+ 4) 転入…262 (+38)
死亡…35 (- 2) 転出…219 (+72)

※8月末現在 ()内は前月比

ことしの夏は、例年にも増して自然災害が多かったという印象です。熊本地震では本市も大きな被害を受けており、本当に他人事ではありません。

ところで、熊本地震被災後に連日避難所勤務をしていた市職員が一度も見掛けなかったのが、外国人の方々です。本市には現在約300人の外国人がおりますが、非常時にどうしてよいのか分からなかった人もいたのでは? この反省から、12月2日(日)に外国人向け防災講座が開催されます。皆が安心安全に暮らせる住みよいまちを目指し、「安心度で全国1位」の名にふさわしい市でありたいと願っています。

高野

ことしの夏は、例年にも増して自然災害が多かったという印象です。熊本地震では本市も大きな被害を受けており、本当に他人事ではありません。

ところで、熊本地震被災後に連日避難所勤務をしていた市職員が一度も見掛けなかったのが、外国人の方々です。本市には現在約300人の外国人がおりますが、非常時にどうしてよいのか分からなかった人もいたのでは? この反省から、12月2日(日)に外国人向け防災講座が開催されます。皆が安心安全に暮らせる住みよいまちを目指し、「安心度で全国1位」の名にふさわしい市でありたいと願っています。

小山

和顔愛語

